

新型コロナウイルス情報



サーマルカメラの導入

新型コロナウイルス対策として、三芳町役場庁舎入口および町内公共施設に、サーマルカメラを設置しました。各施設入場前の体温確認にご活用ください。

お願い

体調不良（**37.5度以上**の発熱、咳、のどの痛み、倦怠感など）の症状がある場合は、各施設への入場をお控えください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス関連の寄付

※敬称略

■ アルコールハンドジェル等を町と区長会へ寄付

銀座ステファニー化粧品株式会社より、町と区長会へ、アルコールハンドジェル、ハンドソープ、アルコールウェットティッシュの寄付がありました。寄付されたものは、町内小中学校と行政区加入者に配布。普段から手指の消毒を徹底し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に役立てていきます。



■ サーマルカメラを町へ寄付

フルカワ電設株式会社（藤久保）より、サーマルカメラの寄付がありました。庁舎内に設置し、来庁者の体温確認に役立てていきます。



■ サーマルカメラを町内小中学校へ寄付

三芳町商工会青年部より、町内の全小中学校へサーマルカメラの寄付がありました。各小中学校の入口に設置して、子どもや教員、来訪者の体温確認を徹底し、学校内の新型コロナウイルスの感染防止やクラスターの発生防止に役立てていきます。



たくさんの心温まる寄付をありがとうございました。

感染防止のため、全ての場面で守ってほしいこと

- 基本は**マスク着用**や**三密回避**。室内では**換気**を良くして。
- 集まりは、**少人数・短時間**にして。
- 大声を出さず会話はできるだけ**静か**に。
- 共用施設の**清掃・消毒、手洗い、アルコール消毒**を。

（引用：内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室）



発熱などの症状がある場合は、「**埼玉県指定 診療・検査医療機関**」で受診 ▶▶▶

※ P19 医療案内「発熱等の症状がある時」を参照。

一月七日、
埼玉県に二度目の
緊急事態宣言、発令。

愛する人の 命を守りたい。

気を引き締める

医療崩壊の危機が叫ばれる今、この一瞬も、医療従事者は最前線で新型コロナウイルスと戦っています。医療従事者を助けるために、私たちができること。それは、もう一度気を引き締めて新型コロナウイルスを警戒し、感染症対策を徹底することではないでしょうか。

誰が感染しても不思議ではない今だからこそ、自分の行動を見つめ直してみませんか。■

二度目の緊急事態宣言

【玉】 内で新型コロナウイルスが確認されてから一年が経過しました。厚生労働省の発表によると、国内の感染者は34万人を超え、4700人以上の方が亡くなっています（*）。

（*）令和3年1月21日時点